

2024 年度

枚方市立第四中学校
3年2学期シラバス集

学習進路指導部

1. はじめに

大阪府では、各評価が目標に準拠した評価(絶対評価)で行われています。これに伴い、評価の規準についてもより明確になっています。

2. 通知票及び調査書の評価基準について

各科目(国語・社会・数学・理科・音楽・保健体育・美術・技術家庭・外国語の9教科)について、3観点があります。

各教科それぞれ3観点について、A,B,Cの評価をつけ、その観点別評価【表1】から、教科として5段階評価(5、4、3、2、1)の総合評定【表2】をつけます。

それぞれの評価基準については、次の表に記します。なお、この評価は、枚方市内統一の評価基準となります。

【表1】

観点別評価		目標到達度
A	十分満足できる	75%以上
B	おおむね満足できる	40%以上
C	努力を要する	40%未満

※表1の観点別評価を、A…3点、B…2点、C…1点に換算し、下の表2に当てはめます。

【表2】

総合評定		観点評価合計	目標到達度
5	十分満足できるもののうち、特に程度が高い	9点	85%以上
4	十分満足できる	8点以上	75%以上
3	おおむね満足できる	5点以上	40%以上
2	努力を要する	3点以上	
1	一層努力を要する	3点	20%未満

(「観点評価合計」と「目標到達度」の両方を満たすことが必要になります。)

※表1と表2を総合的に判定しますので、例えば観点別評価「AAA」の生徒であっても、総合評定「5」がつく場合と「4」がつく場合があります。

3. 調査書対象学年について

平成30年度入試以降は入学時よりの成績が対象となっています。

入試	対象学年	比率
平成30年度入試以降 (現1~3年生)	第1学年~第3学年	(第1学年:第2学年:第3学年 =1:1:3)

「絶対評価」とは、学習指導要領に示す目標をどの程度達成できたか、達成状況を見るための評価です。個人の努力がそのまま反映されますので、本校では、各教科シラバスを作成し、授業や提出物、テストなどの生徒の日常の頑張りを評価していきます。

毎回の授業を大切に、毎日の学習にしっかり取り組んで、自分の力をどんどん伸ばして欲しいと思います。

※シラバスは、現時点での予定を示したものです。従って、授業の進捗等により、多少変更する場合があります。

国語【3年2学期】

月	単元	到達目標
8	詩:「初恋」	<ul style="list-style-type: none"> ・詩の形式をふまえて音読し、描かれている思いを捉える。 ・表現の特徴とその効果を捉え、作品を味わう。
9	論説:「情報社会を生きる —メディア・リテラシー—	<ul style="list-style-type: none"> ・文章中における語句の効果的な使い方をとらえる。 ・文章の構成や表現の仕方について読み取る。
10	慣用句・ことわざ・故事成語	<ul style="list-style-type: none"> ・ことばの意味や由来を知る。 ・慣用句、ことわざ、故事成語の意味や使い方を知る。
○テスト等:単元テスト(1回) 【範囲】「俳句十句」「初恋」「情報社会を生きる」「慣用句・ことわざ・故事成語」「漢字テスト 3回分」 ○提出物:授業用ノート・ワーク・漢字ノート		
10	古文:「おくのほそ道」	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的背景などに注意して古文を読み、作者のものの見方や考え方を捉える。 ・優れた表現や文体の特徴に着目しながら、作品を読み深める。
11	論説:「文殊の知恵」の時代	<ul style="list-style-type: none"> ・文章を読んで、これからの社会について考えて自分の意見を持つ。 ・自分の知識や経験などと照らし合わせながら内容を理解する。
	古文:「論語」	<ul style="list-style-type: none"> ・漢文の響きやリズムに注意しながら読み、孔子のものの見方や考え方を捉える。 ・「論語」の言葉をきっかけにして、生き方や学び方について自分の考えをもつ。
○テスト等:期末テスト(1回) 【範囲】「文殊の知恵」「おくの細道」「論語」「漢字テスト 3回分」 ○提出物:授業用ノート・ワーク・漢字ノート		
12	古文:「和歌の世界」	<ul style="list-style-type: none"> ・和歌が詠まれた背景を想像しながら、情景や心情を読み取る。 ・和歌の形式や表現の特徴を捉え、その効果について理解する。

観点別学習状況の評価対象と内容

①知識・技能	33%	定期テスト・小テスト等
②思考・判断・表現	34%	定期テスト・小テスト・発表・作文・作品等
③主体的に学習に取り組む態度	33%	提出物・ノート・授業態度等

社会【3年2学期】

分野	月	大単元	小単元	到達目標
公民	7	第1章 現代社会と 私たちの生活	1 現代社会の特色と私たち	<ul style="list-style-type: none"> 現代社会を捉える見方や考え方について、具体的な事例を基にした活動に意欲的に取り組み、これ以降の公民的分野の学習に対する関心を深める。 現代社会を捉える見方や考え方の基礎として、対立と合意・効率と公正などの見方や考え方があることに気づき、それらを理解する。
	8		2 私たちの生活と文化	
			3 現代社会の見方や考え方	
	○テスト等:単元テスト(1回)【範囲】1~3すべて 単元レポート(1回) ○提出物:予習プリント…3枚 振り返り…3枚			
	9	第2章 個人の尊重と 日本国憲法	1 人権と日本国憲法	<ul style="list-style-type: none"> 個人の尊重の考え方と法の意義に対する関心を高め、民主的な社会の在り方について、社会の形成者としての立場から考え、自分の意見を述べるができる。 個人の尊重の考え方や、社会生活における法の意義と憲法に基づく政治の重要性、日本国憲法の基本原理(国民主権・平和主義・基本的人権の尊重)、天皇の地位と国事行為について理解し、社会の形成者としての立場で意見を述べるができる。
	10		2 人権と共生社会	
			3 これからの人権保障	
	○テスト等:単元テスト(3回)【範囲】第1回:小単元1 第2回:小単元2 第3回:小単元3 単元レポート(1回) ○提出物:予習プリント…3枚 振り返り…3枚			
	10	第3章 現代の民主政治 と社会	1 現代の民主政治	<ul style="list-style-type: none"> 身近な生活と政治との関わりに関心を持ち、政党の役割や選挙の仕組み、現代日本の民主政治の課題について意欲的に追究することができる。 選挙をはじめとする国民の政治参加が民主政治を支えていることに気づき、望ましい政治参加の在り方について、資料の読み取りや話し合いなどを通して多面的・多角的考察し、自分の考えを分かりやすく表現できる。 多数決の原理とその運用の在り方、選挙制度、政党や世論の役割などについて理解し、公民としての資質・能力の基礎を身に付け、社会の形成者としての立場で意見を述べるができる。
	11		2 国の政治の仕組み	
			3 地方政治と私たち	
	○テスト等:単元テスト(3回)【範囲】第1回:小単元1 第2回:小単元2 第3回:小単元3 単元レポート(1回) ○提出物:予習プリント…3枚 振り返り…3枚			
11	第4章 私たちの 暮らしと経済	1 消費生活と市場経済	<ul style="list-style-type: none"> 身近な経済的事象から、企業の生産活動・金融の働き・政府の経済的な役割などについて関心を持ち、経済に関する諸課題について意欲的に追究することができる。 身近な事例を基に、消費や労働、生産と金融の仕組みや働きについて理解するとともに、市場経済の基本的な考え方や資料の読み取り方を身につけ、その考え方を活用して経済的事象を説明できる。 社会資本の整備や社会保障の充実など、国民の生活と福祉の向上のために国や地方公共団体が果たしている役割を理解し、社会の形成者としての立場で意見を述べるができる。 	
12		2 生産と労働		
		3 市場経済の仕組みと金融		
1		4 財政と国民の福祉		
		5 これからの経済と社会		
○テスト等:単元テスト(4回)【範囲】第1回:小単元1 第2回:小単元2 第3回:小単元3 第4回:小単元4,5 単元レポート(2回) ○提出物:予習プリント…5枚 振り返り…5枚				

観点別学習状況の評価対象と内容

① 知識・技能 (約 35%)	単元テスト・期末テスト・予習プリント
② 思考・判断・表現 (約 35%)	単元テスト・単元レポート・期末テスト・振り返り・授業課題
③ 主体的に取り組む態度 (約 30%)	期末テスト・予習プリント・振り返り・ノート・ドリルパーク
合計 約400点	Weekly news・授業に取り組む姿勢

数学【3年2学期】

数 学	月	単元	到達目標
	8	3章 二次方程式	・二次方程式を具体的な場面で活用することができる。
9	単元テスト2回(二次方程式の解き方、二次方程式の利用) 章末テスト1回 提出物:夏休みの宿題 テスト解き直し3回分 ワーク~P.69 レポート1枚		
9	4章 関数 $y = ax^2$	・関数 $y = ax^2$ について理解することができる。 ・事象の中には関数 $y = ax^2$ として捉えられるものがあることを理解することができる。 ・いろいろな事象の中に、関数関係があることを理解できる。 ・関数 $y = ax^2$ として捉えられる2つの数量について、変化や特徴を見いだし、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現できる。 ・関数 $y = ax^2$ を用いて具体的な事象を捉え考察し表現できる。	
10	単元テスト2回(関数とグラフ、関数の値の変化) 章末テスト1回 提出物:ワーク~P.85 テスト解き直し3回分 レポート1枚		
10	5章 相似な図形	・平面図形の相似の意味及び三角形の相似条件について理解する。 ・基本的な立体の相似の意味及び相似な図形の相似比と面積・体積の比との関係について理解できる。 ・三角形の相似条件などをもとにして図形の性質を論理的に確かめることができる。 ・平行線と線分の比についての性質を見いだし、それらを確かめることができる。 ・相似な図形の性質を具体的な場面で活用することができる。	
11	単元テスト3回(図形と相似、平行線と線分の比、相似な図形の計量と利用) 章末テスト1回 提出物:ワーク~P.105 テスト解き直し4回分 レポート1枚		
12	6章 円	・円周角と中心角の関係の意味を理解することができる。 ・円周角と中心角の関係を見いだすことができる。 ・円周角と中心角の関係を具体的な場面で活用することができる。	
	単元テスト1回(円周角と中心角) 章末テスト1回 提出物:ワーク~P.113 テスト解き直し2回分 レポート1枚		
観点別学習状況の評価対象と内容			
①知識・技能	(35%)	単元テスト・章末テスト・期末テスト等	
②思考・判断・表現等	(30%)	単元テスト・章末テスト・期末テスト・レポート等	
③主体的に学習に取り組む態度	(35%)	授業ふり返りプリント・授業態度・レポート・提出物(テスト解き直し、ワーク)等	

理科【3年2学期】

分野	月	大単元	小単元	到達目標
理科A	8月 9月	化学変化とイオン	3 酸・アルカリと塩	<ul style="list-style-type: none"> ・酸・アルカリの水溶液の実験を行う中で、水溶液の性質を理解し、酸性・アルカリ性の共通点を見出す。 ・中和反応の実験を行うことで、中和が起こり水と塩ができることを理解する。また、中和反応をイオンのモデルを使って説明できる。
	○テスト等:単元テスト(2回)【範囲】第1回 白プリ3, B 第2回 白プリC ○単元テストに関わる提出物:白プリ・・・3枚			
	9月	宇宙を観る	1 地球から宇宙へ	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽の観察を行い、動きや太陽の特徴について理解する。 ・地球の自転と公転、および地球の特徴について理解する。 ・惑星や惑星以外の太陽のまわりをまわる天体の特徴を理解することができる。
	10月	○テスト等:単元テスト(1回)【範囲】第1回:白プリ12 ○単元テストに関わる提出物:白プリ・・・1枚		
	10月 11月	宇宙を観る	2 太陽と恒星の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・天体の位置や見かけの動きを表す天球について理解する。 ・太陽や恒星の1日の動きを観測し、それを天球上に表わせることを理解する。 ・太陽の1年の動きを考えることで、星座の移り変わりを理解する。 ・地軸の傾きによって、太陽の南中高度や昼間の長さの変化が起こり、季節変化が生じることを理解することができる。
	○テスト等:単元テスト(3回)【範囲】第1回:白プリ13, J 第2回、第3回:白プリ14, K, L ○単元テストに関わる提出物:白プリ・・・5枚			
11月 12月	宇宙を観る	3 月と金星の動きと見え方	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽、月、地球の位置関係の変化から、地球から見た月の見え方や位置の変化が起こり、また金星の見え方や明るさの変化、満ち欠けが起る原因について理解する。 ・日食や月食が起るしくみについて理解する。 	
○テスト等:単元テスト(2回)【範囲】第1回:白プリ15 第2回:白プリM, N ○単元テストに関わる提出物:白プリ・・・3枚				
分野	月	大単元	小単元	到達目標
理科B	8月 9月	運動とエネルギー	1 力の合成と分解	<ul style="list-style-type: none"> ・水圧についての実験を行い、その結果を水の重さと関連づけて理解し、水中に物体には浮力が働くことを理解する。 ・つり合っている2力の1つが与えられたとき、もう1つの力を発見することができる。 ・「合力と力の合成」・「分力と力の分解」について理解し、「力の平行四辺形の法則」を実験によって見出すことができる。定規を用いて作図ができる。
	○テスト等:単元テスト(1回)【範囲】第1回 白プリ7, F ○単元テストに関わる提出物:白プリ・・・2枚			

9月 10月	運動とエネルギー	2 物体の運動	<ul style="list-style-type: none"> ・速さの求め方を理解し、速さには平均の速さと瞬間の速さがあることを理解する。 ・記録タイマーの使い方やテープの処理のしかたを習得し、斜面を下りる台車の運動を通して力と運動の関係を理解する。 ・力がはたらかないときには等速直線運動することや慣性の法則、物体がもっている慣性について理解する。
	○テスト等: 単元テスト(1回)【範囲】 第1回: 白プリ8, G ○単元テストに関わる提出物: 白プリ...2枚		
10月 11月	運動とエネルギー	3 仕事とエネルギー	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事や仕事率について求め方と単位を理解することができる。 ・運動エネルギーと位置エネルギーは互いに移り変わることを理解し、摩擦や空気抵抗がなければ力学的エネルギーの総量は保存されることを理解する。
	○テスト等: 単元テスト(1回)【範囲】 第1回: 9, H, 10 ○単元テストに関わる提出物: 白プリ...3枚		
11月 12月	運動とエネルギー	4 多様なエネルギーとその移り変わり 5 エネルギー資源とその利用	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろなエネルギーの利用の有効性について考え、利用効率を高める重要性に気づく。また、熱の伝わり方の種類について理解する。 ・エネルギー資源の有限性を理解し、エネルギー資源の多くが電気エネルギーに変換して利用されることを、変換のしくみと合わせて見いだすことができる。
	○テスト等: 単元テスト(1回)【範囲】 第1回: 11, 17 ○単元テストに関わる提出物: 白プリ...2枚		

理科 A と理科 B 合わせての観点別学習状況の評価対象と内容

① 知識・技能	(約 35%)120点	期末テスト(40点)・単元テスト・授業課題
② 思考・判断・表現	(約 35%)120点	期末テスト(40点)・単元テスト・授業課題
③ 主体的に取り組む態度	(約 30%)100点	期末テスト(20点)・授業課題・白プリ・ノート・ワーク・授業に取り組む姿勢
合計 約340点		

英語【3年2学期】

	単元	到達目標
英語	8 Take Action3	誕生日プレゼントを考えるために、相手の好みなどについて話された英文を聞いて、必要な情報を捉えることができる。
	Get Plus1	be glad to…の意味や働きを理解し、それを含む英文を即興で伝えあったり、正確に書いたりすることができる。
○Lesson3 単元テスト p.32～50 ○スピーキングテスト(Adrian) ○提出物 自主勉5ページ		
9	Lesson4 The World's Manga and Anime	関係代名詞を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして、内容を捉えることができる。 関係代名詞を理解し、それを含む英文を即興で話したり、正確に書いたりすることができる。 日本の漫画とアニメの海外進出について書かれた記事を読んで、概要を捉えることができる。 事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができる。
	Take Action4	一連の出来事について話された英文を聞いて、概要を捉えることができる。「道順を尋ねる」、「交通経路を説明する」表現の意味や働きを理解し、それを含む英文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。
	Reading for fun 1 Zorba's Promise	物語のおおまかな流れなどを理解するために、登場人物について書かれた物語を読んで、概要を捉えることができる。
○Lesson4 単元テスト p.51～68 ○提出物 自主勉5ページ		
10	Lesson5 I have a dream.	関係代名詞を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして、内容を捉えることができる。 関係代名詞を理解し、それを含む英文を即興で話したり、正確に書いたりすることができる。 後置修飾を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして、内容を捉えることができる。 後置修飾を理解し、それを含む英文を即興で話したり、正確に書いたりすることができる。 キング牧師について書かれた本を読んで概要を捉えることができる。 日本の中高生が関心のあることについて、簡単な語句や文を用いて事実や考えを即興で話すことができる。
	11 Take Action5	落とし物に関する情報について話された英文を聞いて、要点を捉えることができる。 「食事をすすめる」「承諾する・断る」表現の意味や働きを理解し、それを含む英文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。
	Project2	自分の住んでいる町や地域の文化についてアピールできることを、簡単な語句や文を用いて話すことができる。
○Lesson5 単元テスト p.69～86 ○提出物 自主勉5ページ 授業ノート p.36,38,47,52,54,63,70,72,81 の9回分		
12	Lesson6 Imagine to Act	仮定法過去を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして、内容を捉えることができる。 仮定法過去を理解し、それを含む英文を即興で話したり、正確に書いたりすることができる。 想像することの大切さについて書かれたスピーチを読んで、要点を捉えることができる。 自分の考えなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書く。

		ことができる。
	○Lesson5 単元テスト p.87～102	
	○提出物 自主勉5ページ	
	①知識・技能…定期テスト、小テスト、パフォーマンステスト、提出物など(35%) ②思考・判断・表現…定期テスト、小テスト、パフォーマンステスト、提出物など(35%) ③主体的に学習に取り組む態度…コミュニケーション活動、振り返り、提出物など(30%)	

音楽【3年2学期】

分野	単元	到達目標
歌唱	仲間とともに、表情豊かに合唱しよう(8月～)	・パートの役割と全体の響きとの関わりを理解し、音色や強弱を工夫して合わせて歌うことができる。
器楽	LESSON3<高い音、＃や♭の付く音>(8月～)	・両手の運指やサミングに気を付けながら、吹き方を工夫し、思いや意図をもって演奏することができる。
創作	歌詞の抑揚を生かして旋律をつくろう(11月～)	・歌詞の抑揚を生かしてハ長調の旋律をつくり、歌詞の内容が伝わるように速度や強弱、楽器の音色を工夫することができる。
鑑賞	日本の伝統芸能に親しみ、そのよさを味わおう。(10月)	・各楽器の音色や役割、旋律の特徴などに気を付けながら、雅楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。
	曲のよさをプレゼンテーションしよう(12月)	・その曲の特徴や感じ取ったことと曲のよさを聴き手が理解できるように伝えることができる。

観点別学習状況の評価対象と内容	
知識・技能(35%)	小テスト・実技テスト・プレゼンテーション
思考・判断・表現(35%)	実技テスト・ワークシート・プレゼンテーション
主体的に学習に取り組む態度(30%)	ワークシート・忘れ物・授業への取り組み

保健体育【3年 2 学期】

	単元	到達目標	
保健体育	・水泳(背泳ぎ) 8月～9月上旬	・手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで泳ぐことができる。 ・泳法などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	
	・陸上競技(走高跳) 9月中旬～10月中旬	・リズムカルな助走から力強く踏み切り滑らかな空中動作で跳ぶことができる。 ・動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたこと他者に伝えることができる。	
	・サッカー 10月下旬～11月下旬	・勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、体力の高め方や運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。	
	・保健 (健康な生活と病気の予防) 2学期中に順次実施	感染症の予防、個人の健康を守る社会の取り組みについて理解する。	
	通知票の観点別学習状況の評価対象と内容	①知識・技能 約50% ②思考・判断・表現 約25% ③主体的に学習に取り組む態度 約25% 計100%	技能テスト、小テスト 授業の振り返り、小テスト 単元レポート等 振り返り 出席状況、見学、忘れ物、 授業態度等

美術【3年2学期】

月	分野	単元	到達目標
8月	絵画	心のイメージを形に (砂絵)	イメージをもとに、形や色を単純化や強調するなどして構成を表現できる。
			材料や道具の特性を生かし、物語から作者の考えを感じ取り、構想を深めたり鑑賞することができる。
			心でとらえたイメージを、形や色で表現することに関心を持ち、意欲的に取り組むことができる。
9～10月	デザイン	魅力を伝えるパッケージ (〇〇さんへの贈り物)	制作の順序や材料などを総合的に考え、見通しを持って表現することができる。
			贈る者に伝える意図が分かるよう、形体や装飾の構想を練ることができ、鑑賞できる。
			様々な視点を生かして作品の造形的な美しさなどに関心を持ち、意欲的に取り組むことができる。
11～12月	課題探求	芸術はみんなのもの (自由研究)	表現したい方法を模索し、その表現方法の意図や効果などを捉え特性を生かし、見通しを持って表すことができる。
			テーマに沿ってコンセプトを考え、表現するために思いや考えを巡らせて、構想を練ったり鑑賞したりできる。
			様々な視点から課題を捉えて意欲的に自分らしい生き方を見つめ、自己表現することができる。
観点別学習状況の評価対象と内容(合計:300点)			
知識・技能		(30%、90点)	作品等
思考力・表現力・判断力		(40%、120点)	計画表、インタビューシート、鑑賞シート、自己評価表等
主体的に取り組む態度		(30%、90点)	授業態度(提出物)、Fシート等

技術家庭【3年 2 学期】

技術分野			
月	分野	単元	到達目標
9	(技術分野) エネルギー変換に関する技術	わたしたちの生活とエネルギー変換	電気エネルギーの活用について知る。
9		機器の安全な利用と保守点検	電気を安全に利用できるようになる。
9~ 12		実習	簡単な電気機器の製作
家庭分野			
月	分野	単元	到達目標
9 10 11 12	家族・家庭と子どもの成長	幼児の生活と遊び	幼児の生活の特徴を知り、家族の役割について理解する。 幼児の遊びの意義を知り、安全に留意したおもちゃを製作することができる。
		幼児とのふれ合い	幼児と楽しくかかわるための工夫を考える。
点別学習状況の評価対象と内容 以下の①②③を均等の割合で評価します			
①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度			提出物・定期テスト・実習製作品 定期テスト・提出物・実習製作品 授業態度(意欲・提出物など)